

# 伊勢・三河湾貧酸素情報 (R4-18号)

令和4年11月11日  
愛知県水産試験場 漁場環境研究部

令和4年11月7、8日に伊勢湾において貧酸素水塊の調査を実施しました。その結果は以下のとおりです。

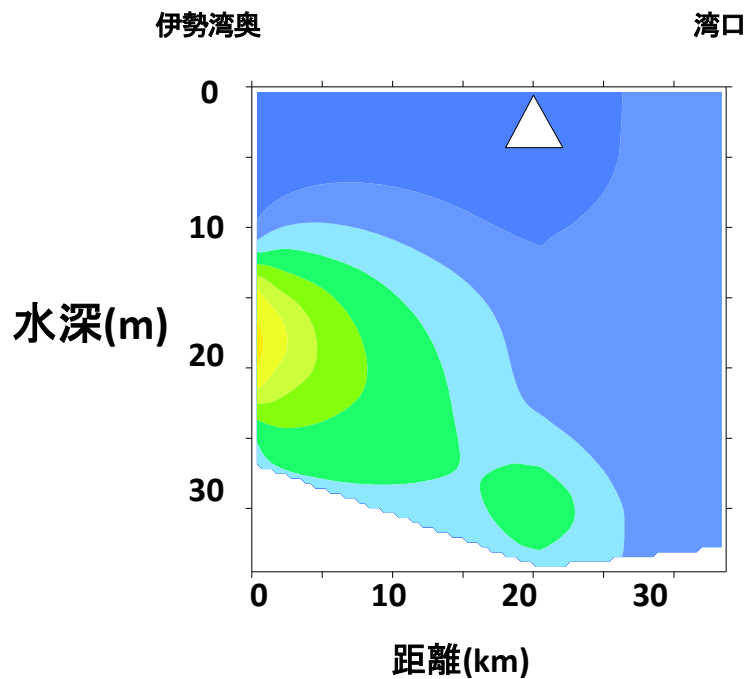
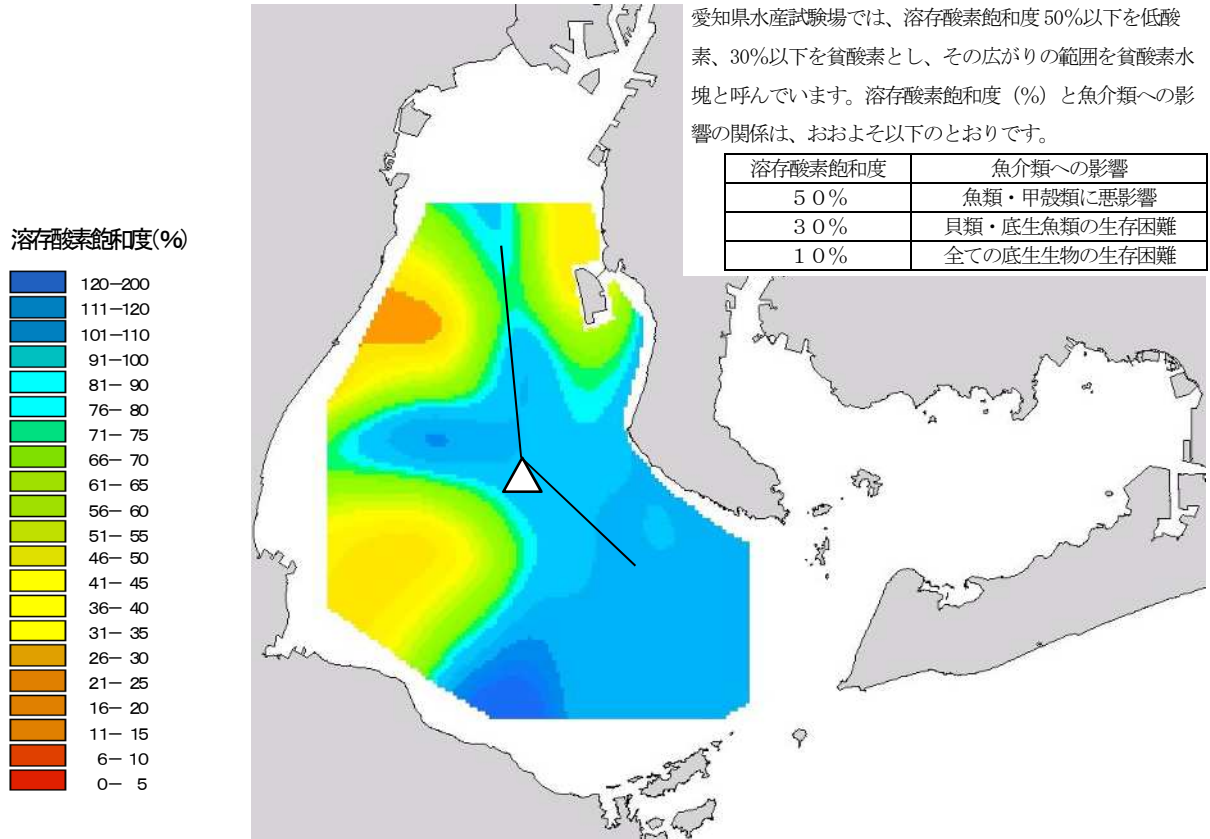


図1 伊勢湾(11月7、8日)底層の溶存酸素飽和度の分布(上図)及び上図直線部分の鉛直分布(下図)  
(愛知県「海幸丸」調査)

## 伊勢湾

11月7、8日の調査結果を図1に示しました。伊勢湾北西側（鈴鹿市沖）のみで貧酸素水塊が確認されました。前回調査時（10月26、27日：図2）と比べると、伊勢湾西側（津市沖）に確認されていた貧酸素水塊が解消していました。

ほとんどの調査点で表層水温が底層と比べて低く、密度差が小さくなっていることから、今後、海水の上下混合が進み、貧酸素水塊が発達する可能性は低いと考えられます。

今年度の貧酸素情報については、今回で終了します。

表1 調査時の水温・塩分

	水温(°C)	塩分
表層	19.9～21.4	30.0～32.8
底層	20.1～23.4	31.0～33.2

## 参 考

前回調査時の伊勢湾底層の溶存酸素状況

溶存酸素飽和度(%)

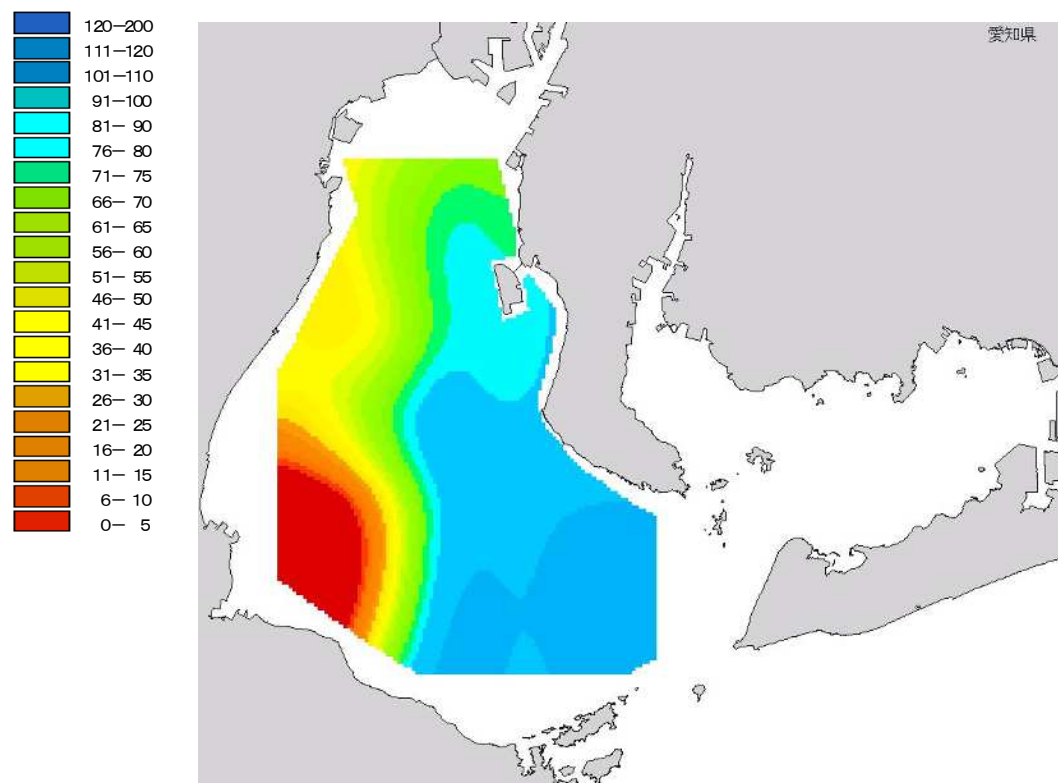


図2 令和4年10月26、27日（伊勢湾）